

## 複式学級の解消に関する説明会 会議録

- 1 開催日時 令和3年7月10日（土）午後5時～6時10分
- 2 開催場所 行田市総合福祉会館やすらぎの里第3研修室
- 3 出席者 20名（保護者5名、地域10名、その他5名）
- 4 教育委員会 齋藤教育長  
                   学校教育部 吉田部長、安藤次長  
                   教育総務課 長島課長、上野主幹、久積主査、角田主査、柏瀬、田沼

### 5 会議内容

発 言 者	会議の経過（議題・発言内容・結論等）
司会	1 開会
齋藤教育長	2 あいさつ
長島課長	3 内容 (資料を基に説明)
司会	何か質問はあるか。
出席者	6月議会で出た話なのだが、自由選択の取り組みについては須加と北河原だけで、今後の統廃合ではこういった取り組みはしないという話を聞いたのだが、須加と北河原だけなのか確認したい。自由選択制の取り組みは保護者や地域から要求があったのか。どこからそういった発想が出てきたのか。北河原地区の保護者や住民又は須加地区の保護者や住民から要求があって自由選択制を選択肢に入れたのか。また、以前から言っているのだが南河原小や桜ヶ丘小、忍小への地域住民に現在の状況について説明するような取り組みをしているのか。
吉田部長	今回、自由選択制を取り入れた主な理由としては、北部地域の統廃合を義務教育学校として進めてきたわけだが、それが白紙になった。白紙になったことにより、保護者の不安もあるし、北河原小、須加小の皆様についてはこれまで通っていた学校がなくなってしまう。ただ、計画通りに進まないということで保護者の不安を解消するために、両校に限って自由選択制を提案した。今後について、計画通りに進んでいる所、例えば星宮小は中央小と計画通りに進んでいるので自由選択は考えていないし、全ての児童が新校に行くということで取り組んでいる所である。2点目のどこから要望があったのかについては、義務教育学校の計画が白紙になった段階で、保護者からもこれまでの学区内での再編は余

出席者	<p>り望んでいないという意見もいただいたので、学区を超えた所を選べるように配慮した。3点目の南河原や桜ヶ丘などへの説明だが、まだ再編成が決定していないので、まだ説明はしていない。今後、決定した段階で、色々と調整しないといけない事があるので、説明をしていきたいと考えている。</p> <p>自由選択制が基本的な問題だと思う。今の話だと、地域や保護者が要求したのではなくて、そちらから出して、地域や保護者を分断させているという結果だと思う。そこは状況を考えて反省してもらいたい。他地区の説明だが、決定してからと言うが、決定していないのに北河原小は3回も閉校記念事業の準備をしている。それはどういうことか。決定云々ではなくて、決定してから南河原に来ますというでは違うと思う。我々には廃校と決めて準備させておいて、他の地区には説明をしていない。そういうことはよくないと思う。繰り返しになるが、北河原小と須加小に自由選択制を取り入れるのは極めて差別的だと思う。保護者や地域のためと言っているが、大変な混乱を招く。自由選択制が良ければ全地区でやるわけだけど、教育委員会も良いとは思っていない。そういうものを北河原と須加に押し付けるというのは差別的だと思う。</p>
吉田部長	<p>南河原への説明について、地域全体への説明はまだ行っていないが、学校運営協議会やPTAの代表者、学校には話をしている、今後色々な所ですり合わせが必要であるので協力をお願いすると話してある。</p>
出席者	<p>資料とか話を聞いていると、不愉快な感じがする。どうして南河原に行かなければならないのか。決定みたいな形で資料に載っている。地域の方に説明はしたのか。勝手にやってきて、そういうのはうまくないのではないか。やはり私は今回の義務教育学校が駄目になって、北河原と須加だけがこういう風な目に合うのはおかしいと思う。荒木小・須加小・北河原小で統合すればいいのではないか。話すら出てこない。これから南河原へ行ってくださいというのはいいと思う。今回の令和4年度に関しては、急に決まったことなので、保護者も生徒も面食らっていると思う。それで南河原小に行く、忍小に行くという話が出てきているのだと思う。南河原に行く場合はいいけれど、忍小に行く場合は送迎できないというのは、同じ行田市民として差別ではないか。コロナで世の中は非常に不景気だし、生活していくのが大変。今の保護者はどうかかわからないが、これからは夫婦共働きでやっていかないと生活できないという人もいる。祖父母がいればいいのだが、祖父母も送迎するだけの元気ある方がいない場合はどうするのか。それを保護者がやるというのか。そう</p>

	<p>いう形を教育委員会の方にもよく考えてもらって、行田市民全体を平等に扱ってもらいたい。先ほどの発言で差別ではないかとあったが、私もそう思う。教育委員会も大変だろうが、説明会で意見を言ってくれというなら、意見を取り入れてほしい。取り入れないなら、説明会をやっても意味がない。強制的に決めるのはおかしいのではないか。議会にかけたいのだがどうでしょうかという相談がない。どうしてこうなったのかの説明を聞きたい。</p>
吉田部長	<p>南河原小への編入についてだが、義務教育学校が白紙になった段階で地域に説明をさせていただいた。その後、保護者と今後どうしていいかと話し合いを重ねてきた。最初の話し合いの時に、今後の方向性を提示する中で、北河原小・須加小・荒木小での3校統合も提案させていただいた。計画が白紙になって保護者も複雑な感情をお持ちで、「3校の統合では…」という意見もあった。保護者と何度も話し合いを重ねて、保護者の意向を確認したところ、3校統合を望む人は少なかった。結果的には南河原小への編入を希望する方が一番多かった。最終的に南河原小を指定校として編入することを教育委員会として決めさせていただいた。</p>
出席者	<p>保護者の意見を十分取り入れてくれてありがたいのだが、私達地域住民としては、今後のためにも3校統合が一番いいと思う。ご存じだと思うが、南河原とは3、4年前にやったことがある。そういう事もあるので、私としては望まない。</p>
出席者	<p>南河原に行くのは結構だが、教育委員会として児童生徒の通学路を含めて、安全対策はどう考えているか。2点目だが、先ほど話が出たが、数年前に南河原との協議があつて物別れに終わった。また南河原という話が出てきたわけだが、受け入れ側の対応が見えてこない。3点目だが、保護者の意見は聞いたのだと思うが、学校というのは地域全体の問題なので、地域全体の意見の集約はできているのか。</p>
吉田部長	<p>1点目については、再編成に関わらず、学校を運営する上では安全対策はどこでもやらなくてははいけない。今現在、南河原を希望している意向は確認しているが、確定ではない。確定した段階で、スクールバスの運行や通学班の編成が始まる。先日も大きな事故があつたので、安全対策については事前にしっかりと確認をしていきたい。</p>
出席者	<p>通学の方法について提案がされるのか。</p>

<p>吉田部長</p>	<p>どの児童が南河原小を希望しているかについて最終的な確認が取れていない。それが確認とれた段階で通学班の編成が始まる。その後どの道路を使って通学するのかを決め、決まった段階で点検をしていく。2点目の南河原の反応についてだが、南河原小の学校運営協議会は「是非に」と喜んでいて。南河原小もだんだん児童数が減ってきているのは事実であるので、隣の北河原の子どもが来てくれるということですので喜んでいて。3点目については、保護者説明会を数回やった後に地域の方に中間報告したり、学校運営協議会にお邪魔して中間報告をしたり、できるだけ理解してもらうように説明をさせていただいてきた。</p> <p>補足の説明をさせていただくが、当初6月議会を予定していたのだが、準備が整わなかったので、7月21日に臨時議会を開く調整をしている。そこで、今回の再編成について条例案と予算案を上程したいと思っている。100%納得いただくことは難しいかもしれないが、教育委員会としては安全と新しい学校に行ってから子ども達が楽しく生活を送れるようにできる限りのことはしていきたいと思う。来年に向けて交流事業をやったりとか、校長を経験した職員が相談を受けて不安を解消したり、不安解消にできる限りのことはして臨んでいきたいと思っている。</p>
<p>出席者</p>	<p>正直者が馬鹿を見るようになっている。要するに、教育委員会の方針に従って、北河原は義務教育学校で複式学級解消していこうという方向に進めたわけだが、教育委員会は自分たちが作った案を勝手に白紙にした。教育委員会が梯子をかけて、我々が登っていったら梯子を外されて、後は好きな所に飛び降りてくださいという感じになった。それはあまりにもひどい。結局、義務教育学校がなくなって、何が結果としてできているかというと、須加小の半分と荒木小で見沼小という形で統合する、須加の半分は桜ヶ丘に行く、北河原はだんだん少なくなっているようだが忍小にも行く。昨日の学校運営協議会に教育委員会は来る予定だったのが色々話をしようと思っていたのだが来なかった。例えば小学校だと、林間学校は南河原小と一緒に行って、修学旅行は荒木小、須加小と行く。これは何なんだろうと思った。教育委員会がした事のしわ寄せは毎回我々が背負っている。そういう事を考えて対策を練ってほしい。教育委員会が平成31年度の再編成計画の基本的な考えとしているのは何かというと、「地域の教育力と共同し、共に育てたい子ども像を共有し、地域と共にある学校づくりを推進します。中略で学校編成には地域の特色を生かし、地域づくりの起点とした構想が必要であると考えます」としていた。これは、これからの学校教育の在り方として地域と共</p>

<p>吉田部長</p>	<p>にやっといこうと、皆さんが作ったもの。文科省だって、「統廃合を核として旧通学区域の保護者・住民の新たな絆を作り、一体となって新しい学校を支える体制を構築したり、新たな地域づくりの推進につなげる」と言っている。地域づくりの視点が今回は全然ない。今までは地域協議会とか地域委員会とかをやって、南河原と一緒にやったりして、地域と保護者が一緒にこれからの統合をどうするかという協議をしてきたのだが、今回は地域を外して保護者だけから意見を聞いて、学校は保護者だけのもののような感じで保護者が好きな所に行っていよいよとなっている。地域を外して、学校を保護者だけのものにして、地域が支える地域づくりの起点となる学校という視点を完全に取っ払ってしまっている。白紙にしたのは、教育委員会の基本的な理念を白紙にした。要するに複式学級を解消するためにはどんな手を使っても、地域を分断しようと、保護者が分断されようと、どこの学校に行こうがいいですよとなっている。自由選択制だって、市長はいいと言っているけど、教育委員会がいいと決めているわけではない。そういうことを勝手に導入して、地域を分断してまで、複式学級解消だけをやっている。ものの道理から反している。自分達がやろうとしている事にも反している。そこを考えてもらいたい。もうひとつ、署名した荒木の人達と話したいと思っているのだが、「過小規模校の受け入れ賛成」という署名を荒木は取ったのだが、あれを見れば北河原や須加の人は思うことがある。あの署名に荒木は8割が賛成したようだが、文面から見ると、要するに「荒木小は残るけど、過小規模校の須加と北河原はどうぞうちに来てください」という署名である。それは当然荒木に行かないとなる。そして今になって、荒木と須加は統合して、名前を見沼小にしますというのは、何を考えているのかじっくり話したいと思っている。北河原の人だって最初荒木に行って義務教育学校を作ろうとなっていたのだから、そこに切り込んでいかなければならないのに、それは野放しにして、あとは自由にでは道理に反する。正論でなく、教育委員会がやりたいことをやっている和我々は思う。議員にもちゃんとわかってほしい。正直者が馬鹿を見るという政策を教育委員会が取って本当にいいのだろうかと思う。発信していきたいのだが、これから色々やっていきたいと思う。</p> <p>地域の方と組織を作って話し合う機会を設けていないのも事実である。義務教育学校が白紙になった報告の時に地域の皆さんからも保護者の意見を尊重してほしいという発言もあったと思う。そういったことから、できるだけ保護者の意見を尊重するように、話し合いを重ねて、今回の方向性を示させていただいた。地域が隣接している学校であり、地域の連続性はあると思う。そういった中で北河原地区と南河原地区がう</p>
-------------	---

出席者	<p>まく連携し、子ども達を支えるには、皆さんに協力をいただかなければならないので、教育委員会が中心になって話し合いの機会をもっていきたい。</p> <p>地域の役員をやっているので、地域の人から色々聞かれる。聞かれた時は話をしているのだが、行田市は見放したのではないかという考えの人がだんだん多くなっている。我々も役員をやっていて辛い。地域の人がある程度満足できる話をしてほしい。説明会があっても行かないよと言って来ない。今日だって役員だから来ているが、そうでなかったら私も来ない。地元の人に聞かれた時に話が出来ないなので、私は一生懸命来ている。後でお願いに行くかもしれない。地域の人達をそういう考え方から外していきたいが私の力だけではどうにもならない。やっぱり過疎地帯は駄目なのかなと考え始めている人が多い。そういう事もあるのだなと教育委員会の方にも聞いておいてもらいたい。</p>
吉田部長	<p>こういった話し合いの結果もできるだけ公表はしているし、何か機会があったら説明をしていきたいと思う。</p>
出席者	<p>最初に義務教育学校の構想を聞いたのはこの場所で、不安はあったが、そうなんだという感じだった。そうしたらあれよあれよという感じで、白紙になって、この状況になってしまった。地域の住民としても、それは非常に残念だと思っている。北河原の人は真面目というか、保護者も言われればそうになってしまうよねという部分があると思う。それはそれで致し方ない部分もある。悪い事ばかり言うと教育委員会は何もやってくれていないとなってしまうので、経験豊富な先生を常駐してもらって相談窓口をやってくれている。それは知っている。教育委員会もそれなりにやっている事はやっている事を認識しているつもり。ただ、前の教育長も二言目には子ども達の安心安全という言葉を使っていた。最近、他県で悲惨な事故が発生している。それを見ていて、最後の小さい希望ではないが、通学に関してはどうしても納得いかない。安心安全にはお金がかかる。資料見ると、費用面から実現は困難と書いてあるが、通る・通らないは別として、しかるべき所に提案をしたのか。子ども達の安心安全を実現するために唯一我々が突っぱねられる所かなと思う。全部悪口を言うつもりはないのだが、これだけは譲れない所なので、よろしく願います。</p>
吉田部長	<p>バスについては色々な検討をした。費用面と記述させていただいたのだが、行田市においては再編成が北部だけではなく他の地域でも、今後</p>

出席者	<p>は進んでくる。その中で効率的な運用を考えないといけないと思う。この費用負担は、最終的には市民全員に跳ね返ってくることなので、出来る限り抑えていかなければならないのも、我々の仕事の一つだと思う。色々な検討をした中で、結果としてスクールバスについては要望に応えることができなかつたのが現状である。</p> <p>自由選択は、聞こえはいいが、良くない。私には見放されたと感じる。教育委員会がリーダーシップをとってやってほしい。自由選択で1人・2人が別の小学校に行く時に送迎をできないでは、おかしいのではないか。これからの未来を背負っていく子どもなのだから、教育にはお金をかけても惜しくないで、やってほしい。1人や2人にはお金がかけられないと感じてしまう。過疎地帯だからこそお金をかけてもらって、子ども達を守ってもらいたい。市全体を平等にやるのが、市の行政だと思う。</p>
吉田部長	<p>市内全域で子ども達には、平等にお金をかける部分については、かけていく。ギガスクール構想も市の持ち出しが相当大きかった。でも、そういうものも他市に劣らないように整備している。</p>
出席者	<p>学校は地域の支援がなければやっていけないと教育委員会は言うが、今の状態で北河原の地域全体が今回の事を喜んでいるのか、南河原小に行っても支援しようという気持ちになれるのだろうか、非常に疑問である。この前の話し合いの中で、地域住民の理解を得るために会合を開くと言った。それをやっていない。本来に来年4月から南河原小になった時に、地域住民が南河原小へ喜んで行けるか疑問である。今の北河原小は、例えば勤労奉仕をしても、子どもが通っている保護者はもちろんだが、それ以外の方がいっぱい来てくれて、支援をしてくれている。子どもがいない家庭のおじいさん、おばあさんまで出てくれる。私達が南河原小に行つて草取りしましょうと言つたことができるのだろうか。地域住民が喜んで南河原へ行けるような気持ちに教育委員会はしてない。その努力をしていない。口先では地域の支援と言うが、こうやるしかないという考えでやっている。私たちが数年前に南河原との統合を白紙に戻すようにしたのは、教育委員会の姿勢に問題があった。そういう努力をしない。地域の住民が喜んで行ける学校作りをしてくれなかつた。教育委員会が壊した。現在の北河原小は小さい学校だけど、何とかやってこられているのは、北河原住民が何かというと助けに来てくれている。4月になって北河原の人が喜んで南河原小に足を運べるような学校作りというのは非常に大きな問題。口先ばかりでは北河原の人達は本当に悲</p>

吉田部長	<p>劇だなと感じている。</p> <p>地域の皆さんには南河原との関わり方を示していないので不安だと思う。北河原と南河原で文化的に違う所はあると思うので、今後、調整が必要なことを話し合う機会を設けたいと思う。まずは学校運営協議会から話し合いを始めたいと思う。南河原の地域説明会もやる予定でいるので、そういった中で南河原の人にとっては北河原との関わりを話し合っていきたい。</p>
出席者	<p>南河原小に通学するとなっているが、あくまで編入するということがいいか。以前の統合が廃止になって、義務教育学校が廃止になって、個別という事で行くのだが、他の学校に行く場合は保護者が送っていくとなると大変だと思う。他の地区を見ると須加はバスが2台あるから桜ヶ丘にも出す。北河原は人数が少ないから出さない。南河原に行く場合は安心安全でいいかもしれないが、他に行く人の安全対策はどうなるのか。その辺で不公平性はある。臨時議会で設置条例が可決されたとして、なし崩しに地元の意見が通らなくなることが心配である。本来であれば地元の意見の総意をまとめて、設置条例なりを出さないと、順番が違う。私は説明会に出ているので、状況は他の議員にも伝えたいと思う。なし崩しにされたら北河原の子どもがかわいそうだと思う。地域住民の意見も尊重してほしい。他の地域との不公平性があっては問題がある。</p>
吉田部長	<p>地域の方からもこれまでも色々な意見をいただいている。令和4年度の児童数は13人になってしまう。複式学級の解消は喫緊の課題だと思う。学校現場としても限界であると感じている。これはどうしても進めていかなければならない。そういったことで、議案を提出させていただきたいと考えている。全てを納得していただけるのは難しいと思うが、不安な部分はできる限り潰して行って、安心安全の部分はできる限り進めていきたいので、ご理解をいただきたい。</p>
出席者	<p>安全安心の裏がとれていない。何をもって安心安全なのかをしっかりと議論して、南河原小に行くが決まったら、通学方法や見守りも今までと違う方法を取るわけだから、本当に安全であると確保できるように、関係者で徹底的に議論させていただきたいと思う。</p>
吉田部長	<p>特に新しい通学路には色々な問題が潜んでいると思う。色々な目で検証していきたい。</p>



出席者	<p>南河原小と南河原中の小中一貫教育をやって、最終的には北部地域の義務教育学校に統合していく計画になっているが、その辺の予定について現時点の情報を知りたい。</p>
吉田部長	<p>義務教育学校を設置して、北部地域の基礎的な部分を築いて、北部地域に学校を1つ残す計画があった。義務教育学校の計画が白紙になったので、北部地域については計画の見直しが必要となると思う。今回、北河原、須加、荒木の保護者から色々な話を聞いた。その中で一番懸念しているのが、中学校の問題を心配している。南河原中についても生徒数が増える見込みはない。そのため、中学校の再編成も検討していかなければならないので、計画の一部又は全体的な見直しが必要であると考えている。7月に教育長が就任してすぐに、学校再編プロジェクトチームを作るように指示があった。20年・30年まで先の長期的な計画は現実的でないで、まずは中期的な計画を考えて、取り組んでいるところである。</p>
出席者	<p>同じ轍は踏まないようにお願いしたい。</p>
出席者	<p>教育委員会の再編成は信用を失っているなので、ちゃんとやってもらいたい。見沼中もあれだけ規模が小さくなると、教科担任制が難しくなっているだろうから現実的には早急にやらないといけない。それはどうしてかということ、義務教育学校が崩れたから。教科担任制を残すためにやっていくと説明があったと思う。バラバラな状況が生まれてしまったから、見沼中も難しくなっている。新しい再編成計画を作るといいますが、それはちゃんとしたものを作ってほしい。教育委員会は小さい所には強いが、大きい所に言われるとすぐに負けてしまう。なんとしても通すという気持ちで作らないから、こうなってしまう。反対があろうと戦っていくという姿勢がないと駄目。学校統廃合は統合が基本だけど、吸収は北河原小だけ。統合は無理だとしても、統合に近い雰囲気を持って行く。それくらいの事をしないと、駄目だと思う。</p>
吉田部長	<p>再編成計画については、しっかりと作り上げていきたい。</p>
出席者	<p>南河原との統合問題の時に、北河原は教育委員会に裏切られた。今でもよく覚えているが、南河原での説明と、北河原での説明が違う。「あなたはこう言いましたよね」と確認したら、「そう言った記憶はない」と言い切られた。それで北河原は白紙に戻した。そういう経緯がある。また二の舞を踏みたくない。そういう苦い経験があるので、どうしても</p>

吉田部長	<p>言いたくなってしまう。本当にあの時は参った。小さい北河原だが裏切りはしてほしくない。それだけをお願いしたい。</p> <p>地域の皆さんにはこれまでも出来る事は出来るけど、出来ないことは出来ないと話している。今回に関しては出来ないことを出来るとは答えていないし、今後も出来ないことは正直に話をする。</p>
出席者	<p>現在の教育委員会のメンバーはしないと思うが、そういった事があったという事は頭に入れておいてほしい。</p>
出席者	<p>議会にかける前に、自治連関係や保護者代表など北河原地区で人選した人に内容を見てもらってから、議会に提出することは可能か。</p>
吉田部長	<p>議案自体は単純なので、この場で説明ができる。学校設置条例なので北河原小を廃止するというだけとなる。廃止した後の指定校については条例でなく、大字北河原、大字酒巻の指定校を南河原小にするという規則を変更する。これは教育委員会の規則なので、実際に議案に提出するのは、北河原小を廃止する条例と予算となる。予算は北河原だけでなく、全部合わせた形になるが、閉校に係る学校の経費とスクールバスなどを計上させていただく。</p>
吉田部長	<p>意見も出尽くしたと思う。先ほども話したが、臨時議会で北河原小と須加小の複式学級の解消に関わる条例案や予算案を上程したいと思う。皆さんが100%納得した上での上程ではないが、今日いただいた意見も出来るものはしっかりと進めていくので、ご理解をいただきたいと思う。</p>
司会	<p>4 閉会</p>